

第 20 回 旭川大成デイサービスセンター運営推進会議 次第 (令和8年度1回目)

日時 令和 8 年 8 月 31 日 (月) 11時00分～12時00分

場所 旭川市7条通り14丁目66番地の16
旭川市盲人福祉別館2階 多目的室

- 1 開会 参加者自己紹介
別紙 運営推進会議 構成員一覧表に基づき冒頭で自己紹介
- 2 議題 事業所より報告事項及び構成員からの情報、助言、質疑など
 - ① 令和7年度事業報告・収支報告
 - ② 利用者状況等、職員体制、設備点検等の報告
 - ③ 各構成員より情報提供、助言、質疑、要望など
 - ・ 特殊詐欺に関する情報提供(別紙資料)
 - ・ 朝日地区防災イベントに関する情報提供(別紙資料)
- 3 閉会 次回開催予定: 令和9年2月

第 20 回 運営推進会議開催状況報告書

事業所名	旭川大成デイサービスセンター(事業所番号:0172901415) 旭川市7条通14丁目66番地の16 Tel29-3066
開催日時	令和 8 年 8 月 31 日 (月)
開催場所	旭川盲人福祉別館2階 多目的室
参加者	地域住民代表 2 名 行政職員 1 名 事業所職員 2 名 利用者(家族)代表者 2 名 知見者 2 名 その他() 0 名
議題	はじめに 別紙 運営推進会議 構成員一覧表に基づき冒頭で自己紹介 ① 令和7年度事業報告・収支報告 (別紙資料の添付) ② 利用者状況等、職員体制、設備点検等の報告 (別紙資料の添付) ③ 各構成員より情報提供、助言、質疑、要望など
会 議 録 回 答	

議題

①令和7年度事業報告・収支報告

質問/ご意見 特になし

回答 管理者 令和7年度の事業報告については、レクリエーションの内容や地域活動の様子が分かるよう、写真を添付した資料を作成しております。活動内容を視覚的に把握いただくことで、地域の方々の利用促進につながることを期待しております。

補足 事務員 管理者が説明した稼働率は「実際の利用人数」に基づく数値です。一方、収支報告で示した稼働率は「請求ベース」で算出しており、区分変更期間中に利用された方は請求対象外となるため、両者の稼働率に差異が生じています。

②利用者状況等、職員体制、設備点検等の報告

質問/ご意見 特になし

回答 管理者 利用者およびご家族からの相談対応は継続して実施しております。特に、既にサービス利用を終了されたご家族から、健康面に関する相談が複数寄せられたことを報告いたします。

③参加者からの助言、要望、質問など

質問/ご意見 利用状況や収支報告が詳しく記載されていますが、介護度別の人数が分かるとより把握しやすいです。

回答 管理者 次回以降の資料において、介護度別の利用者数を明記し、利用状況をより把握しやすい形式へ改善いたします。

○中央包括支援センター情報提供 特殊詐欺の最新事例および朝日地区防災イベントについて情報提供。(別紙資料の添付)

特殊詐欺の具体的事例や被害額等について説明があり、以下の内容が共有されています
・郵便局員を名乗る特殊詐欺事案。加えて偽警察官や偽検察官が連携して関与するケースも確認されている。旭川市内で発生した事案では、被害額が 2,180万円 に上った。
・北海道内における特殊詐欺の被害総額は、令和8年度上半期で約30億円に達している。

○他の構成員より 特殊詐欺に関する具体的事例や実体験の共有があり、地域内での被害発生状況や手口の多様化について情報交換が行われた。

・警察署の電話番号は末尾が「110」であるが、これを模倣した不審電話が確認されている。
・不審電話の中には、番号の先頭に「+」が付くものがあり、「+」が付く番号は海外発信であるため、末尾が110でも特殊詐欺の可能性が高い。

京都府警の警察官を名乗る者から「事件に巻き込まれている」との電話があり、「これは詐欺の電話ですか?」と確認したところ『大正解です!』と言って電話が切れた事例が紹介された。
詐欺と警戒された場合、すぐ撤退する傾向があるとの情報共有があった。

回答 管理者 特殊詐欺は身近な地域でも発生しており、手口が多様化していることから、今回の情報共有は利用者・家族への注意喚起に有益であると考えます。地域内での情報交換の重要性を再確認しました。

④総括

本会議では、事業所運営に関する報告に加え、参加者からの助言や地域情報の共有が行われ、次回以降の資料改善点が明確となりました。いただいた意見を踏まえ、引き続き適正な運営と情報提供に努めてまいります。
次回開催は令和9年2月を予定しております。

地域密着型通所介護における経営改善戦略

2026 年 8 月 31 日 菊地 大輔

はじめに

地域密着型通所介護事業は、地域住民の生活支援と介護予防の要として重要な役割を担っている。一方で、介護報酬制度の変動や人材確保の困難さなど、経営的な課題も多い。

旭川大成デイサービスセンターでは、経営の安定化とサービス品質の向上を両立させるため、損益分岐点分析と KPI（重要業績評価指標）を活用した経営改善に取り組んでいる。

令和 7 年度は、稼働率の急激な低下が収益に大きく影響した一年であり、経営リスクが顕在化した年度であった。本資料では、令和 7 年度の実績を踏まえた経営状況の評価と、令和 8 年度に向けた改善戦略について整理する。

1. 損益分岐点分析による経営状況の評価

令和 7 年度の実績分析

<基本条件>

定員：18 名

営業日数：309 日

最大延べ利用枠：5,562 回

<収入>

介護保険事業収入：37,387,306 円

総合事業収入：8,421,270 円

利用者等利用料収入：2,691,800 円

その他事業収入：100,836 円

受取利息：7,415 円

事業活動収入合計：37,394,721 円

<支出>

人件費：24,814,755 円

事業費：7,479,980 円

事務費：4,888,916 円

事業活動支出合計：37,183,651 円

<事業活動収支差額>

+211,070 円（黒字）

<施設整備等資金収支及びその他の資金収支>

- ・ 固定資産取得支出：217,000 円
- ・ リース債務返済：496,000 円
- ・ 積立資産支出：308,220 円
- ・ 長期借入金返済：1,500,000 円
- ・ サービス区分間繰入金支出：2,100,000 円

施設整備等資金収支差額：▲713,000 円

その他活動資金収支差額：▲3,908,220 円

<当期資金収支差額>

▲4,410,150 円

<当期末支払資金残高>

前期末：10,320,771 円と当期末資金収支差額を合せ

当期末：5,910,621 円

<令和 6 年度と令和 7 年度 比較>

○令和 6 年度

- ・ 平均単価：9,150 円
 - ・ 稼働率：83.1%
 - ・ 事業活動収支差額黒字（+6,941,960 円）
- 稼働率が高く、単価も安定していたため、収益構造は堅調。

○令和 7 年度

- ・ 平均単価：9,074 円
 - ・ 稼働率：74.1%
 - ・ 事業活動収支差額黒字(+211,070 円)
- 事業活動収支は黒字だが、その他の資金支出を補填できず、資金収支は▲4,410,150 円。

○比較まとめ

- ・ 平均単価は ▲76 円の下落
 - ・ 稼働率は ▲9.0 ポイントの下落
 - ・ 稼働率の低下が収入減の主因だが、単価の下落も経営悪化を後押しした
- 「稼働率 × 単価」の両方が落ちたことで、令和 7 年度は構造的な赤字に転じた

○要因

高頻度利用者の離脱が短期間に集中し、稼働率が大きく低下したことが最大の要因である。平均単価も下落し、収入減が加速した。

また、居宅介護支援事業所の損益分岐点未達により、サービス区分間繰入金（2,100,000円）が発生し、デイサービスの資金収支にも影響した。

☆総括

- ・事業活動収支は+21万円の黒字
- ・しかし、施設整備等資金収支及びその他の資金収支を含めると資金収支は▲441万円の赤字となる。
- ・稼働率の急落（74.1%）が収入減の最大要因
- ・平均単価も令和6年度より下落し、収益構造が脆弱化
- ・資金残高は前年より大きく減少し、経営リスクが高まった一年となった

2. KPI 設定と経営改善の方向性

経営改善に向けて、以下の KPI を設定している。

●利用者満足度

- ・サービス品質向上のため、年2回のアンケート調査を実施している。
- ・目標は 平均満足度 90%以上としている。
- ・令和7年度アンケート結果は 80%以上で推移しており、一定の評価は得ているものの、さらなる改善が必要である。
- ・アンケート結果を分析し、当事業所の 強みと弱みを可視化 することで、サービス改善につなげている。

●稼働率

- ・目標：月平均 83%以上
 - ・令和7年度は大幅に下回ったため、最重要改善項目と位置付ける。
 - ・令和8年度7月の月次の稼働率は 81.3%
 - ・4月～7月累計稼働率は 76.5%と回復の兆し
- ※冬期の稼働率低下を見越し、年内に累計 83%到達を目指す

●職員定着率

- ・目標：離職率 10%未満 を目標とする。
- ※令和6年度～令和7年度にかけて離職者ゼロ。

●新規利用者確保

目標：年間 20 名以上

- ・令和 7 年度は体験利用者が増加
- ・令和 8 年度現在も体験利用者が増加
- ・令和 8 年度は重度化による施設入所が増加しており、登録率向上が課題
- ・8 月 19 日現在登録率 90.7%となっており
- ・9 月 1 日見込：92.6%

3. 稼働率向上のための戦略

令和 7 年度の最大課題であった「稼働率の急落」を踏まえ、以下の改善策を重点的に進める。

① キャンセル対策とリカバリー枠の設計

- ・キャンセル率を曜日・利用者別に分析
- ・キャンセル者に他曜日の代替利用日の紹介。

② 曜日固定化と偏り是正

- ・新規利用者は希望曜日を踏まえつつ、可能な限り空き曜日へ契約
- ・送迎時間や活動内容の調整による曜日変更の促進
- ・稼働の偏りを是正し、安定した運営体制を構築

③ 地域連携による紹介強化

- ・ケアマネ・地域包括支援センターとの定期的な情報交換
- ・医療機関との連携による退院後の短期利用提案
- ・地域イベント・広報活動による認知度向上

④ 利用者満足度の向上による定着率強化

- ・送迎時間の柔軟な対応
- ・趣味活動など希望を反映
- ・家族への定期的な情報提供による安心感の提供
- ・「通いたい」と思える環境づくり

補足：経営改善における重要視点

稼働率の向上は経営上重要な指標であるが、サービスの「質」や職員の負担とのバランスを取ることが不可欠である。

職員が安心して働ける環境を整えることは、定着率の向上やモチベーションの維持につながり、結果として利用者へのサービス向上にも寄与する。

理想的な運営とは、数値だけでなく、現場の声や働く人の満足度にも目を向けた、持続可能な改善活動であると考えている。

おわりに

旭川大成デイサービスでは、損益分岐点分析と KPI を活用することで、経営の可視化と改善を進めている。

令和 7 年度は稼働率の急落により厳しい収支となったが、地域連携の強化や新規相談の増加など、改善の兆しも見られている。

今後も、稼働率向上とサービス品質の両立を目指し、地域に根ざした持続可能な介護サービスの提供に努めていく所存である。

年度	定員	営業日数	最大延べ利用枠	実績／予算収入	実績／予算支出	事業活動収支差額	施設整備等～差額	その他の活動～差額	当期資金収支差額	平均単価 (年間平均)	損益分岐点収入	損益分岐点利用回数	損益分岐点稼働率	実績稼働率
令和6年度	18	309	5562	42,299,631	35,357,671	6,941,960	-744,000	-3,953,941	2,244,019	9,150	40,055,612	4377.7	78.7%	83.10%
令和7年度	18	309	5562	37,394,721	37,183,651	211,070	-713,000	-3,908,220	-4,410,150	9,074	41,804,871	4607.0	82.8%	74.10%

↑ R8.3.31現在
年間稼働率

年度	定員	営業日数	最大延べ利用枠	R8予算収入	実績／予算支出	事業活動収支差額	施設整備等～差額	その他の活動～差額	当期資金収支差額	平均単価 (R8.3請求参考)	予算達成収入	予算達成利用回数	予算達成稼働率 (R8年間)	R7.年間稼働率
令和8年度	18	310	5580	40,276,000	38,875,000	1,401,000	0	-1,309,000	92,000	8,906	40,276,000	4522.3	81.0%	74.10%

令和8年度については、支出部分は予算書へ-ス

-6.95%

その他の活動費については居宅へのサービス区分間繰入金も加味しています。

実績額が変動あれば、損益分岐点収入や損益分岐点稼働率も変動します。

令和8年度の予算は、当期資金収支差額からも分かるように予算達成稼働率＝損益分岐点稼働率となる水準です。

旭川大成居宅介護支援事業所 損益分岐点管理表

年度	年間定員 44名×月×ケ アマネ3名	実延べ人数 (要支援)	実延べ人数 (要介護)	換算延べ人数 (要支援×1/3+ 要介護)	認定調査(年 間)	実績収入(円) 居宅介護収入(介護)	受託事業収入(要支 援)	受託事業(公費) 認定調査	利息	補助金	事業活動収入 合計	事業活動支出	事業活動収支 差額	施設整備等～ 差額	その他の活動 (退職給付)	当期資金収支差額※ サービスク分繰入/長 期借入返済は考慮し ない	平均単価	損益分岐点収入	損益分岐点延べ人数 (換算)	損益分岐点 稼働率	実績稼 働率
令和6年度	1584	483	804	965	33	12,421,210	1,892,630	161,676	607		14,476,123	15,364,283	-888,160		-310,080	-1,198,240	14,608.2	15,674,363	1073	67.74%	60.92%
令和7年度	1584	556	756	941	35	11,495,700	2,231,400	174,636	1,854	17,000	13,920,590	15,898,563	-1,977,973	-47,000	-316,020	-2,340,993	14,346.0	16,261,583	1134	71.56%	59.18%
						13,727,100															↑R7.実績 年間稼働率

居宅介護支援事業所の損益分岐点算定においては、現状として大成デイから繰入金によって維持しているので、その他の収入については繰入部分は考慮せず算定

年度	年間定員 44名×月×ケ アマネ3名	実延べ人数 (要支援)	実延べ人数 (要介護)	換算延べ人数 (要支援×1/3+ 要介護)	認定調査(年 間)	予算収入 居宅介護収入 (介護)	受託事業収入 (要支援)	受託事業(公費) 認定調査	利息	補助金	事業活動収入 合計	事業活動支出	事業活動収支 差額	施設整備等～ 差額	その他の活動 (退職給付)	当期資金収支差額※ サービスク分繰入/長 期借入返済は考慮し ない	平均単価	予算達成収入 (居宅介護・受託事業要支 援の合計)	予算達成延人数	予算達成稼働 率	R7.年間稼 働率
令和8年度	1584	560	857	1,044	30	13,445,000	2,435,000	169,000	0	0	16,049,000	16,194,000	-145,000	0	-316,000	-461,000	14,346.0	15,880,000	1107	69.88%	59.18%
						15,880,000															予算対比 -10.71%

損益分岐点収入	損益分岐点延べ人数 (換算)	損益分岐点 稼働率	
16,971,000	1182.975906	74.68%	

R6実績	介護度	単価	人数	人数支援1/3	収入総額	
支援	1・2	3,850	483	161.0	1,859,550	
介護	1・2	14,090	526	526	7,411,340	
介護	3・4・5	17,340	280	280	4,855,200	平均単価
				1289	967.0	14,126,090
						14608.2
R7実績	介護度	単価	人数	支援1/3	収入総額	実績
支援	1・2	3,850	556	185.3	2,140,600	
介護	1・2	14,090	537	537	7,566,330	
介護	3・4・5	17,340	219	219	3,797,460	平均単価
				1312	941.3	13,504,390
						14346.0

R7年度3.31現在登録者数

ケアマネ	定員	介護	予防(実人数)	予防1/3換算	稼働率
A	44	22	21	7.00	65.91%
B	44	25	12	4.00	65.91%
C	44	19	16	5.33	55.30%
事業所合計	132	66	49	16.33	62.37%

R8年度予算達成目標数値 予算達成稼働率 69.88%

ケアマネ	定員	介護	予防(実人数)	予防1/3換算	稼働率
A	44	25	21	7.00	72.73%
B	44	27	12	4.00	70.45%
C	44	24	16	5.33	66.67%
事業所合計	132	76	49	16.33	69.95%

R8年度損益分岐点到達目標数値 損益分岐点稼働率 74.68%

ケアマネ	定員	介護	予防(実人数)	予防1/3換算	稼働率
A	44	27	19	6.33	75.76%
B	44	28	15	5.00	75.00%
C	44	26	19	6.33	73.48%
事業所合計	132	81	53	17.67	74.75%

旭川大成デイサービスセンター 損益分岐点管理票 7月まで実績反映版

2026.8.10 菊地

年度	定員	営業日数	最大延べ利用枠	実績／予算収入	実績／予算支出	事業活動収支差額	施設整備等～差額	その他の活動～差額	当期資金収支差額	平均単価 (年間平均)	損益分岐点収入	損益分岐点利用回数	損益分岐点稼働率	実績稼働率
令和6年度	18	309	5562	42,299,631	35,357,671	6,941,960	-744,000	-3,953,941	2,244,019	9,150	40,055,612	4377.7	78.7%	83.10%
令和7年度	18	309	5562	37,394,721	37,183,651	211,070	-713,000	-3,908,220	-4,410,150	9,074	41,804,871	4607.0	82.8%	74.10%
令和8年度	18	310	5580	40,276,000	38,875,000	1,401,000	0	-1,309,000	92,000	9,485.9	40,184,000	4236.2	75.9%	76.5%

年度	定員	営業日数	最大延べ利用枠	R8予算収入	実績／予算支出	事業活動収支差額	施設整備等～差額	その他の活動～差額	当期資金収支差額	平均単価 (R8.7請求参考)	予算達成収入	予算達成利用回数	予算達成稼働率 (R8年間)	R8.年間稼働率
令和8年度	18	310	5580	40,276,000	38,875,000	1,401,000	0	-1,309,000	92,000	9,485.9	40,276,000	4245.9	76.1%	76.50%

現在利用者、当初予算作成時に想定した平均単価8,906に対して実績の平均単価9485.9となっており

損益分岐点及び予算達成稼働率が変動しています。

損益分岐点 当初予算時：81.0% R8.7時点の平均単価の場合 75.9%

予算達成 当初予算時：81.0% R8.7時点の平均単価の場合 76.2%

但し、平均単価については、区分変更等で未請求分(区分確定なので)が今年度の収入に上乗せで上がっている

第2四半期以降から平均単価は、当初予算の額に近づくため引き続き注視が必要

2026.8.10 菊地

加川大成屋宇介護支援事業所 損益分岐点管理表

[illegible]

屋宅介護施設事業所の所益分配点算定においては、現状として大成デイカから繰入金によって維持しているのて、その他の収入については繰入部分は考慮せず算定

年度	年間定員 44名×月×ヶ マネ3名	実延べ人数 (要支援)	実延べ人数 (要介護)	換算延べ人数 (要支援×1/3+ 要介護)	認定調査(年 間)	予算収入 居宅介護収入 (介護)	受託事業収入 (要支援)	受託事業(公費) 認定調査	利息	補助金	事業活動収入合 計	事業活動支出	事業活動収支 差額	施設設備等～ 差額	その他の活動 (退職給付)	当期資金収支差額※ ～不足金額は、 長期借入金返済は考慮し ない	平均単価	予算達成収入 (居宅介護、受託事業 支援の合計)	予算達成従人数	予算達成稼働 率	R8.年間稼 働率			
令和8年度	1584	560	857	1,044	30	13,445,000	2,435,000	169,000	0	0	16,049,000	16,194,000	-145,000	0	-316,000	-461,000	14,346.0	15,880,000	1107	69.88%	60.90%			
						15,880,000																予算対比		-8.98%

損益分岐点収入	損益分岐点延べ人数 (換算)	損益分岐点 稼働率	
---------	-------------------	--------------	--

R6実績	介護度	単価	人数	人数支援1/3	収入総額	
支援	1・2	3,850	483	161.0	1,859,550	
介護	1・2	14,090	526		7,411,340	
介護	3・4・5	17,340	280	280	4,855,200	平均単価
			1289	467.0	14,126,090	14608.2
R7実績	介護度	単価	人数	支援1/3	収入総額	実績
支援	1・2	3,850	556	185.3	2,140,600	
介護	1・2	14,090	537	537	7,566,330	
介護	3・4・5	17,340	219	219	3,797,460	平均単価
			1312	941.3	13,504,390	14346.0

R8年度7/31現在請求 [※] -λ			予算達成稼働率		69.88%
ケアマネ	定員	介護	予防(実人数)	予防1/3換算	稼働率
A	44	24	19	6.33	68.94%
B	44	26	14	4.67	69.70%
C	44	22	15	5.00	61.36%
事業所合計	132	72	48	16.00	66.67%

↑の表は単月の請求ベースの利用者数となっておりこの稼働率が下記の予算達成稼働率及び損益分岐点稼働率を超えても、それらを達成できるものではありません。年間通して維持する必要性があり、序盤達成できていないのであれば、後半はそれ以上の利用者が必要となります。現状の最低目標と維持すべき利用者数の基準として下記表と比較し、稼働率の安定に努めるようお願いいたします。

なお、令和8年度4月から7月の稼働率累計は最下段の表でご確認下さい。

R8年度予算達成目標数値			予算達成稼働率		69.88%
ケアマネ	定員	介護	手防(実人数)	手防1/3換算	稼働率
A	44	25	21	7.00	72.73%
B	44	27	12	4.00	70.45%
C	44	24	16	5.33	66.67%
事業所合計	132	76	49	16.33	69.95%

R8年度損益分岐点到達目標数値		損益分岐点稼働率		74.68%
ケアマネ	定員	介護	予防(3人)	稼働率
A	44	27	19	75.76%
B	44	28	15	75.00%
C	44	26	19	73.48%
事業所合計	132	81	53	74.75%

[illegible]

特殊詐欺チェックリスト



1つでもチェックがついたらサギの可能性アリ！
すぐに家族や警察に相談をしてください！

手段	相手	相手に言われた内容
電話が掛かってきた	息子や孫など	☐ 風邪(又はポリープ)で、のどの調子が悪い。
		☐ 会社のお金や書類が入ったカバンをなくした。
		☐ 携帯番号が変わった。(携帯をなくした。携帯が壊れた。)
		☐ 会社のお金を使って、株に失敗した。
		☐ 弁護士(又は上司の息子)が、お金を受け取りに行く。
	警察 弁護士 会社 役所など	☐ 【警察】 あなた名義の口座が悪用されてる。
		☐ 【警察又は金融機関】 自宅にキャッシュカードを取りに行く。
		☐ 【弁護士又は会社】 レターパック(ゆうパック、宅配便)で現金を送って。
		☐ 【弁護士又は会社】 電子マネーを購入して。(代行決済で支払って。)
		☐ 【会社から】 名義を貸して。(【弁護士】 名義貸しは違法だ。)
		☐ 【役所】 医療費や保険金を還付する。携帯を持ってATMへ行って。
手段	ハガキやメール、パンフレットに書かれている内容	
ハガキ、メール パンフレット などが届いた	☐ 【ハガキ】 「消費料金」「訴訟最終告知」などと記載。	
	☐ 【メール】 「有料サイト利用料金未納」などと記載。	
	☐ 【パンフ】 「老人介護施設の入居権が当たった」などと記載。	
	☐ 【メール・パンフ】 「〇〇万円が当選した」などと記載。	
	☐ 【メール・パンフ】 「パチンコ必勝法」「競馬大穴情報」などと記載。	

お金を要求されたら、**必ずチェック**して確認を！！

北海道警察

相談電話 #9110

それ詐欺かも! その送金、本当に大丈夫?

SNSを使った専門家からの儲け話



SNSで知り合った相手との共同投資の話



SNSで警察から指示された送金



SNSですすすめられた暗号資産の投資



そのお金戻ってこないかもしれません

LINEでの通報方法

- 1 トーク画面上部の[≡]>[設定]
- 2 [通報]をタップ
- 3 該当する通報理由を選択
- 4 [同意して送信]をタップ



LINEを悪用した詐欺対策を詳しくみる
右記の二次元コードを読み込むと遷移します



HP 北海道警察



「朝日地区知って得する！住民講座」

朝日地区防災イベント

～災害に備えて知る、体験する、つながる～

ホットちゃんとラインちゃんもやってきます♪



○日 時：**10月3日（土）** 午前9時30分～
※受付は9時開始です

○会 場：旭川市立朝日小学校/体育館（5条通21丁目）※駐車場はございません。

○参加費：無料。参加者には防災食（アルファカミ）を配布します。

紹介

「朝日小学校と避難所」

紹介者：旭川市立朝日小学校 教頭 甲斐 雅之 氏

講話

「備えあれば憂いなし！日頃から災害に備えておくこと」

講師：旭川市防災安全部防災課 大西 倫生 氏

体験会

ミニ

防災用品展示・体験

※開始時間：午前11時～
「段ボールベッド」「簡易トイレ」など避難所で使用する防災用品を体験します。



段ボールベッド



簡易トイレ

炊き出しの提供

※開始時間：午前11時～
「炊き出し」を行い、おにぎり
と豚汁を無料提供します。



ミニ

消防服・消火体験

※開始時間：午前10時～

- ・消防団の活躍紹介
- ・消防服の試着
- ・ミニ消火体験など



消防車も
来るよ！

申込方法

中央地域包括支援センターへ「電話」「FAX」「メール」で
9月28日（月）までお申込みください。

お問合せ及び
お申込先

中央地域包括支援センター（旭川市6条通4丁目勤労者福祉会館内）

電話：0166-23-6022 FAX:0166-23-6033

E-mail:chuo-houkatsu@asahikawa-shakyo.or.jp

【主催】○朝日地区つながりの会実行委員会 【協力】○旭川市中央公民館
【共催】○朝日地区市民委員会 ○朝日地区社会福祉協議会
○朝日地区民生委員児童委員協議会 ○旭川市立朝日小学校PTA
○中央地域包括支援センター

朝日地区防災イベント

～災害に備えて知る、体験する、つながる～

■開催日時：10月3日（土）午前9時30分～ ■開催場所：旭川市立朝日小学校体育館

申込用紙

- ・参加を希望される方は以下の連絡先に「電話」・「FAX」・「メール」のいずれかでお申込みください。
- ・申込締め切り：令和8年9月28日（月）まで

氏 名	住 所	電話番号

〈お申込み先〉

中央地域包括支援センター（6条通4丁目）

電 話：0166-23-6022

FAX：0166-23-6033

E-mail: chuo-houkatsu@asahikawa-shakyo.or.jp

担 当：菊地・岡田